

番組審議会報告

2002年12月開催 番組審議会報告

FMヨコハマでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

記

開催年月日	2002年12月19日（木）15：00～15：55		
出席者	番組審議委員	村山委員、木下委員、野並委員、呂委員 （敬称略）	
	FMヨコハマ	藤木幸夫 代表取締役社長、京谷泰弘 取締役副社長 鈴木博 専務取締役、水野隆司 常務取締役、 林正光 常務取締役、笠井哲哉 取締役、 兒玉智彦 編成制作部部長、横井伸二 編成部員	

議題 番組『POP NATION』について

審議の概要

会議では、先ず、番組「POP NATION」の概要説明に入りました。
当番組は、楽曲とミュージシャンを様々な切り口で紹介していく音楽バラエティである。「人を、街を、元気にしたい！」をコンセプトに、昨今の暗い世相に、街の情報や旬のネタを取り入れ、元気で活気ある街にしていくことを主眼にしている。そして、音楽好きな人すべてをターゲットに、シーンを賑わしている洋邦のヒット曲や懐かしの曲、Next Breakを予感させるアーティストたちの曲などを中心に選曲している。等々、説明しました。

以上、概要説明に次いで、12月16日放送の同録ダイジェストテープを試聴後、討議に入りました。
先ず、各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

- 内容がユニークで幅が広い。また、90分飽きさせないのがいい。
- テンポよく、小気味良いしゃべりで聴きやすい。また、音楽内容を詳しく説明しているのはいい。
- 元気で活気ある番組だ。FMヨコハマらしさが出ており馴染みやすい。
- 「人と街を元気にしたい」というコンセプトがしっかり表現されている。
- ノリがよく、リズム感があり、歯切れがいい。
- 昔馴染みのミュージシャンも出ており、オールドファンには懐かしく、楽しく聴けた。
- パーソナリティは将来のFMヨコハマの顔となる人材だ。長寿番組になる予感がする。

等々の感想、意見が出された。

以上